



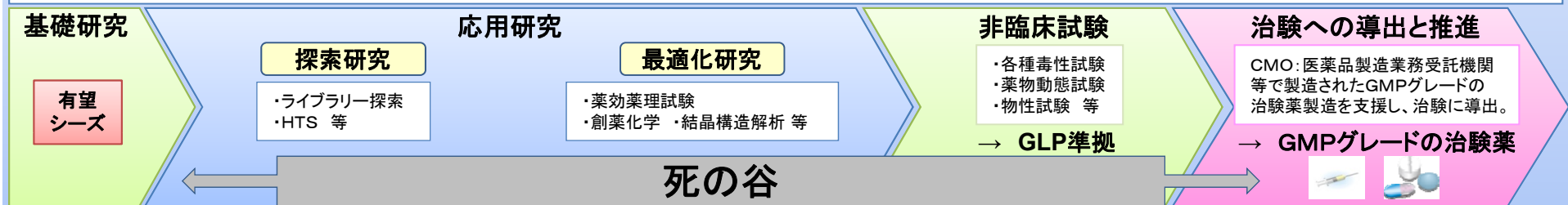
医療イノベーション5か年戦略の着実な推進

I 革新的医薬品・医療機器の創出

1. 創薬支援ネットワークの構築

41億円

アカデミア等の優れた基礎研究の成果を確実に医薬品の実用化につなげるため、医薬基盤研究所が中心となって本部機能を担い、理研や産総研、大学等の創薬研究機能をもつ関係機関で構成する「創薬支援ネットワーク」を構築し、「死の谷」と呼ばれる応用研究(特に最適化研究)～非臨床試験に対して、がんをはじめとする8つの重点領域における有望なシーズを中心に切れ目のない実用化支援を行い、治験への導出等を図る。



目効き機能

出口戦略の
策定・助言機能

研究支援
知財管理機能

企業連携
支援機能

◇ 創薬支援ネットワークによる実用化支援

厚労省

【医薬基盤研究所】 創薬支援戦略室(本部機能)

(平成25年度設置)

- ・有望シーズの調査、評価、選定
- ・出口戦略の策定、助言
- ・応用研究等の支援
- ・研究開発費の投入(助成)
- ・企業連携支援 等

【創薬連携研究機関】 大学・研究機関等

創薬に必要な研究プロセスを支える研究関係機関が参加し、
強固な連携のもと、創薬支援ネットワーク機能を担う。

文科省

【理化学研究所】

SACLA、SPRING-8、スーパーコン
ピュータ「京」等の研究基盤を利用した
探索研究および最適化研究の支援



連携
協力

連携
協力

経産省

【産業技術総合研究所】

計測基盤技術・ツールを用いた
探索研究および最適化研究の実施



医療イノベーション推進室

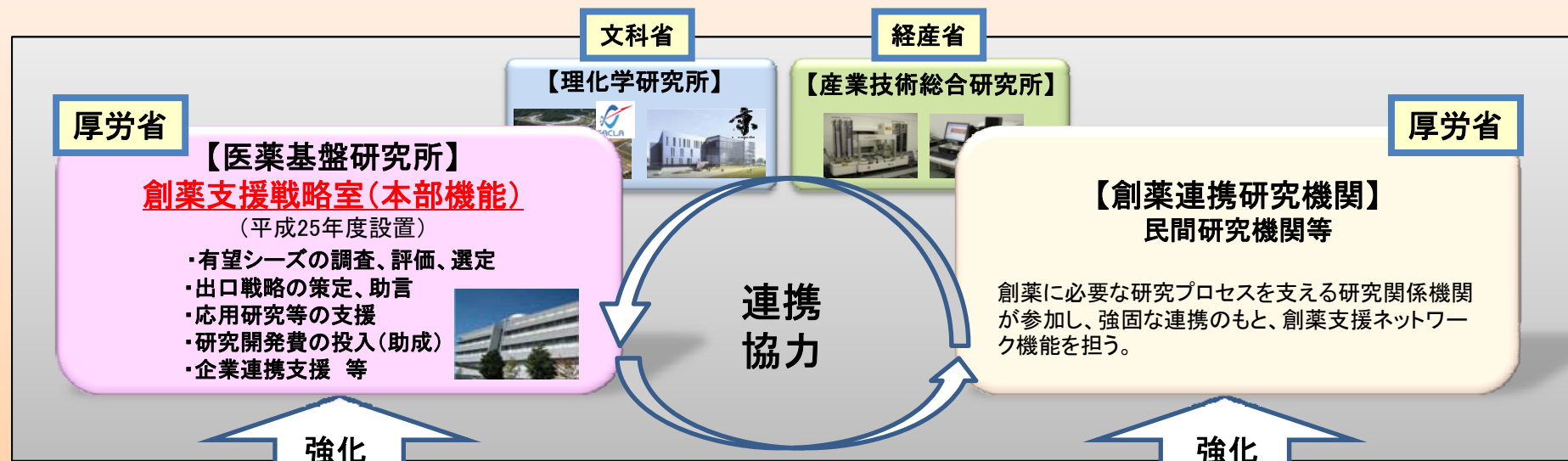
※創薬支援NW協議会・実務者会議
による強固な連携協力体制を形成



医療イノベーション5か年戦略の着実な推進

1. 創薬支援ネットワークの構築

41億円



【医薬基盤研究所の機能強化】

1) 創薬支援戦略室(本部機能)の創設

- ① 目効き機能
- ② 出口戦略の策定助言機能
- ③ 研究支援・知財管理機能
- ④ 企業連携支援機能

大幅な
人員配置

2) 創薬基盤研究の設備整備等

- ① 探索～最適化研究設備等の強化
- ② 非臨床試験設備の強化

設備
投資

【創薬連携研究機関の体制強化】

対象:

創薬連携研究機関・・・民間研究機関等

1) 探索研究関連設備等の整備

- ・化合物、抗体医薬関連ライブラリー等の整備

2) 最適化研究関連設備等の整備

- ・薬効薬理試験、創薬化学、計算化学等の設備整備

3) 創薬支援戦略室との継続的な連携

- ・連携ツールの導入等